

都技 生涯研修 応用講習会 IV

[重要なお知らせ]

1. コロナウイルス感染拡大防止目的により、参加申し込み者のみが視聴できるYouTubeの限定公開システムを用いたオンラインによるセミナー開催となります（*オンライン環境がない方は会場参加可）。
2. **本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。**
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- ① 一般社団法人東京都歯科技工士会（都技）会員
- ② 学生
- ③ 東京都内在住または在勤の歯科技工士

[申込開始日]

- 東京都歯科技工士会会員・学生（上記①②番）：1月5日（金）AM10時～
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士（上記③番）：1月9日（火）AM10時～

*受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

[申込方法]

- ① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。

ホームページURL：<https://www.to-ginet.com>

- ② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。

*定員になり次第締切といたします。

[LINE 公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更&追加報告をスムーズにさせるために都技では試験的にLINE公式アカウントを設けましたのでLINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。



申込用



都技LINE公式
アカウント二次元コード

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
e-mail：togi-info@to-ginet.com

2023 年度
応用講習会IV

オンラインセミナー

咬合器の現状と 今後の展望を考察する ～全調節性咬合器から バーチャル咬合器への変遷～

高瀬 直 先生



Tokyo master course Science Lecture

[開催日時]
2024年 2月4日 日

入室 12:40
開始 13:00 → 終了 17:00

オンラインセミナー

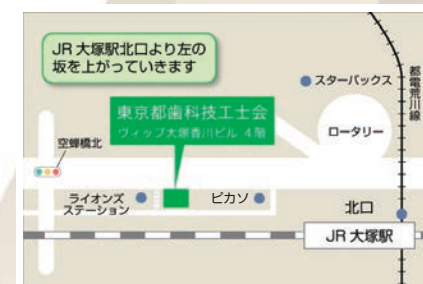
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 10名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室
東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F

[担当] 本部
一般社団法人 東京都歯科技工士会



都技
生涯研修

全調節性咬合器からバーチャル咬合器への変遷
 咬合器の現状と今後の展望を考察する

かつてはナソロジー全盛期、顎運動再現装置として誕生したナソロジカルインストルメント（全調節性咬合器）は臨床の現場から席を譲り、メカニカルな咬合論は生理学的な咬合論へと変化していった。近年ではデジタルデンティストリーが主流化し、ME機器による顎運動記録も多様化していることから、その傾向はより顕著になってきていると思われる。IOS (Intraoral Scanners) の普及拡大に伴う歯科技工作業のモデルレスも最早稀有たるものではなく、顎運動計測装置とIOS、CADの併用による補綴装置製作は、今後の補綴治療における主流を担うであろうことは容易に予測できる。

しかし現状、顎運動計測記録をCADへインポートしたのみでは、補綴装置への精密な咬合付与は未だとして難しい心証がある。特に10～30 μ 閾値の精度を要求される歯冠加工では、従来の咬合器を利用した術式と比して課題が残されているものと思われる。

そこで今回は従来の咬合器を利用したアナログ技工作業からバーチャル咬合器を活用したデジタル技工への変遷に触れつつ、今後の展望について考察したい。

■ 講師略歴

高瀬 直

[たかせ なおき]



略歴

2005年 浦和学院高等学校美術科卒業
 2008年 日本大学歯学部附属歯科技工専門学校卒業
 2023年 現在 Dental Labor GmbH Gross 主任歯科技工士

- 歯科技工所協会理事長賞 受賞
- 第14回 歯型彫刻コンテスト「ほるほる」優秀賞
- 第15回 歯型彫刻コンテスト「ほるほる」最優秀賞

所属

- 株松風 公認インストラクター
- 情熱会
- 川口ペリオインプラント研究会
- EL会
- IPSPG 包括歯科医療研究会
- 日本顎咬合学会・技工部部員
- 有床義歯学会

MEMO